安全データシート

作成日　2002年02月19日
改訂日　2014年01月30日

製 品 名：Formamide EMPLURA®

１．化学品及び会社情報

製品番号　：104008
製　品　名　：Formamide EMPLURA®
製品和名　：ホルムアミド エンプルラ
会　社　名　：メルク株式会社
住　所　：東京都目黒区下目黒1−8−1　アルコタワー
製品取扱部門　：メルクミリポア事業本部
MSDS発行部門　：EQJ部 EHSグループ
電話番号　：03-5434-5267
ＦＡＸ番号　：03-5434-5391
製　造　元　：Merck KGaA

２．危険有害性の要約

GHS 分類
健康に対する有害性
生殖毒性　：　区分1B

シンボル

注意喚起語　危険

危険有害性情報
H360　生殖能または胎児に悪影響のおそれ

注意書き
P201　使用前に取扱説明書を入手すること。
P308+P313　ばく露またはばく露の懸念がある場合は、医師の診断/手当を受けること。

３．組成及び成分情報

単一物・混合物の区別　：　単一物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号（化審法）	官報公示整理番号（安衛法）	ＣＡＳ番号	ＥＣ番号
ホルムアミド	99.0%	$HCONH_2$	(2)-681	公表	75-12-7	200-842-0

４．応急措置

吸入した場合：
被害者を直ちに暴露した場所から空気の新鮮な場所に移動させる。
直ちに医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：
多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。
直ちに医師の診察を受ける。

眼に入った場合：
多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。
必要ならば、眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：
直ちに水(最大コップ2杯)を飲ませる。
直ちに医師の診察を受ける。

５．火災時の措置

消火剤：
水，炭酸ガス，泡，粉末

特有の危険有害性：
可燃性物質。蒸気は空気より重く、床に沿って拡散する。
温度上昇により、空気と混合し爆発性混合物を生成する。
火災時に有害ガスを発生する。

副生成物：
シアン化水素，窒素酸化物

消火を行う者の保護：
適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：
消火の為の放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないように適切な措置を行う。
霧状水で、発生する蒸気等の拡散を抑制する。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項：
漏出物との接触を避ける。
蒸気を吸い込まないように注意する。
適切に換気すること。
作業の際には保護具を着用すること。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

回収・中和等：
吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所はきれいに清掃する。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い：
密閉化した設備または局所排気を用いる。
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
吸い込んだり眼や皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具（保護眼鏡・保護手袋・保護長靴等）を着用し、出来るだけ風上から作業する。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等、粗暴な取扱をしない。

保管：
容器は気密性を保つ。
換気のよい場所に保管する。
常温(15～25℃)で保管する。

８．ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置：
設備対策：

取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。

衛生対策：
眼、皮膚および衣服に触れないようにする。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。
皮膚保護の為スキンクリームを使用する。

保護具：
呼吸用保護具：
蒸気発生の場合は、呼吸保護具を使用する。

その他：
適切な保護服・保護手袋・保護眼鏡等を着用する。

９．物理的及び化学的性質

形　　状	：	液体
色	：	無色
臭　　い	：	アンモニア臭
密　　度	：	1.13 g/cm^3 (20℃)
ｐＨ	：	8～10 (200 g/l、20℃)
粘 性 率	：	3.75 mPa*s
蒸 気 密 度	：	1.56
蒸 気 圧	：	0.32 hPa (50℃)、0.08 hPa (20℃)
融　　点	：	2℃
沸　　点	：	210℃ (1013hPa)
引 火 点	：	175℃
自然発火点	：	500℃
爆 発 限 界	：	下限　2.7%(V) 上限　19.0%(V)
オクタノール／水分配係数	：	log Pow：-0.82 (25℃)
溶 解 性	：	水に溶ける。

１０．安定性及び反応性

反応性：
加熱により、蒸気/空気と爆発性混合物を生成する。

危険有害反応可能性：
爆発するおそれ:
ヨウ素
爆発または毒性のガスを生成するおそれ:
酸化剤

避けるべき条件：
高熱
引火点マイナス15Kを臨界値とみなす。

１１．有害性情報

急性毒性：
LD50(oral/rat)　：　5800mg/Kg
LC50(inh./rat)　：　> 7.3mg/l　(6h) (IUCLID)
LD50(dermal/rabbit)　：　17000mg/Kg

皮膚に付着、目に入った場合：
皮膚から吸収されるおそれがある。

遺伝毒性等：

AMES試験：陰性　　(NTP)
胎児に悪影響を及ぼすおそれがある。

その他の有害性：
運動失調(症)をおこす。
肝臓、腎臓に障害をおこす。

１２．環境影響情報

生態毒性：
LC50　4600～9300 mg/l (96h)
ゴールデンオルフェ
EC50　＞500 mg/l (48h) (IUCLID)
ミジンコ
IC50　＞500 mg/l (72h) (IUCLID)
藻類
EC50　＞10000 mg/l (17h) (IUCLID)
細菌（シュードモナス属）

残留性・分解性：
難分解性である。

生体蓄積性：
蓄積性は見られない。

その他：
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。
溶解性が低いため、十分な注意を持って取り扱われるならば、水生生物への有害な影響は予測されない。

１３．廃棄上の注意

残余廃棄物：
関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装：
空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

１４．輸送上の注意

国内規制：
消防法：第四類 第三石油類　Ⅲ　水溶性

安全対策：
運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

１５．適用法令

消防法：第四類 第三石油類　Ⅲ　水溶性

ホルムアミド
労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質

１６．その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい